

有限会社ソフトシンク×熊本県

有限会社ソフトシンクは、自社事務所の建設に当たり、構造や内外装に県産木材を積極的に活用するとともに、木材利用のメリット等に関する情報発信に取り組むことで、「2050年熊本県内CO2排出実質ゼロ」の実現やSDGsの達成及び持続可能な地域社会の実現に貢献することを目的とし、熊本県と協定を締結しました。

サステナブルオフィス実現への県産木材利用促進協定



協定締結日：令和6年8月23日
有効期間：協定締結日から令和9年3月末まで
対象区域：熊本県

➤ 有限会社ソフトシンクの木材利用の促進に関する構想

自社事務所の建設に当たり、構造や内外装に県産木材を積極的に活用するとともに、木材利用のメリット等に関する情報発信に取り組むことで、「2050年熊本県内CO2排出実質ゼロ」の実現やSDGsの達成及び持続可能な地域社会の実現に貢献していく。

➤ 構想の達成に向けた取組の内容

- ・令和6年度に建設予定の自社事務所について、積極的に県産木材を使用する。その際、合法伐採木材等の流通及び利用の促進に関する法律(平成28年法律第48号)第2条第2項に規定する合法伐採木材の利用に努める。
- ・事務所木造化の取組について、他者による取組の参考となるよう、木材利用の意義やメリットについて、自社ホームページ等を活用し積極的に情報発信する。

➤ 構想の達成のための熊本県による支援

- ・技術的助言や活用可能な補助事業等の情報提供。
- ・木材利用に関する意見交換や相談窓口・専門家の紹介。
- ・本取組を積極的に広報。